

「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する 定性データの収集（案）について

（資料 8-1）「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する定性データの収集（案）について

（資料 8-2）「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する検証に係るヒアリング調査事前アンケート（高校）

（資料 8-3）「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する検証に係るアンケート（中学校）

「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する定性データの収集（案）について

1 目的

「男女共学化」及び「全県一学区化」の検証にあたり、定量データでは把握しきれない部分について、現地調査等を通じて定性データを収集・分析し、成果の把握・課題の抽出へと繋げる。

2 基本的な考え方

- 調査項目は、評価指標のうち、現地調査等によりデータを収集する必要があると整理した検証データを基に設定するほか、東日本大震災の影響など検証の項目以外でも、第2期審議会において把握することが必要とされた項目を加える。
- 調査対象は高校及び中学校とし、高校に対しては現地調査によるヒアリング調査を、中学校に対しては質問紙によるアンケート調査を実施する。
- ヒアリング調査及びアンケート調査のいずれについても、「男女共学化」及び「全県一学区化」に関するデータの収集を可能な範囲で併せて行う。

3 高校を対象とする調査

(1) 調査方法

- ① 校長及び教員（教務部、進路指導部、生徒指導部、共学化1年目の学年主任等）からのヒアリング調査（60分程度）
※事前に質問紙（アンケート）に記入していただき、ヒアリング調査の基礎資料とする。
- ② 学校見学による現場の状況把握（30分程度）

(2) 調査員

高校教育改革検証部会委員及び事務局職員

※検証部会委員が2～3人1組となって、事務局職員とともに現地調査を実施する。

※上記のほか、日程等の都合で委員が訪問できない学校については、事務局職員のみで現地調査を実施する。

(3) 対象校

以下の①～④により対象校を20校程度選定する。

- ①男女共学化校
- ②元々の共学校で男女比が乖離している学校
- ③進路指導拠点校
- ④全県一学区化後、同一地区の中学校からの進学割合や出願倍率、みやぎ学力状況調査において特徴的な動きがある学校

【対象校】(案)

白石, 角田, 仙前一, 仙台二華, 仙台三桜, 仙台二, 仙台三, 宮城一, 宮城野, 泉館山, 塩釜, 古川, 古川黎明, 築館, 岩ヶ崎, 佐沼, 石巻, 石巻好文館, 石巻商業, 気仙沼西, 気仙沼 等

(4) 実施時期

平成24年12月～平成25年12月

(5) 調査項目

別紙1のとおり

(6) 事前アンケート調査用紙

資料8-2のとおり

4 中学校を対象とする調査

(1) 調査方法

中学校長へのアンケート調査 (電子メール)

(2) 対象校

宮城県内の全公立中学校 (207校)

(3) 実施時期

平成24年11月

(4) 調査項目

別紙2のとおり

(5) アンケート調査用紙

資料8-3とおり

「男女共学化」及び「全県一学区化」に関するヒアリング調査（高校） 調査項目一覧

調査項目	対象校				質問紙No.
	①	②	③	④	
	共学化校	男女比に乖離がある元々の共学校	進路指導拠点校	全県一学区化後特徴的な動きがある学校	
1 教育方針，教育課程について					
(1) 男女共学化又は全県一学区化にあたって，教育方針を変更したか →（変更した場合）変更した内容及び理由	○	○	○	○	問1，問2
(2) 男女共学化又は全県一学区化にあたって，教育課程を変更したか →（変更した場合）変更した内容及び理由	○	○	○	○	問3，問4
2 学校の特色づくりの状況					
(1) 学校の特色づくりに向けてどのような取組を実施しているか （教科指導，総合的な学習の時間，特別活動，部活動，部活動以外の課外活動ごと）	○	○	○	○	問5
(2) 男女共学化に対応して学校の特色づくりの取組を変更したか （教科指導，総合的な学習の時間，特別活動，部活動，部活動以外の課外活動ごと） →（変更した場合）どのように変更したか	○				問6
(3) 全県一学区化に対応して学校の特色づくりの取組を変更したか （教科指導，総合的な学習の時間，特別活動，部活動，部活動以外の課外活動ごと） →（変更した場合）どのように変更したか	○	○	○	○	問7
(4) その他，地域と連携した取組について，どのような取組を実施しているか（主なものを3つまで）	○	○	○	○	問8
3 生徒会活動，部活動の実施状況					
(1) 生徒会長の男女比はどのようになっているか （平成22年度から平成24年度までの各年度12月1日現在の生徒会長について男子生徒，女子生徒それぞれの人数）	○	○	○	○	問9
(2) 部活動部長の男女比はどのようになっているか （平成24年度4月1日現在の部活動部長の男子生徒，女子生徒それぞれの人数及び団体数）	○	○	○	○	問10
4 学校運営及び教育活動の点検・改善活動の実施状況					
(1) 学校運営及び教育活動についての点検・評価を実施するため，生徒・保護者に対するアンケート調査や学校評議員制度のほかに，どのようなものを活用しているか。（主なものを3つまで）	○	○	○	○	問11
(2) 生徒・保護者に対するアンケート調査，学校評議員制度及び上記4（1）の点検・評価の方法等を活用して実施した改善事例としてどのようなものがあるか。（主なものを3つまで）	○	○	○	○	問12

調査項目	対象校				質問紙No.
	①	②	③	④	
	共学化校	男女比に乖離がある元々の共学校	進路指導拠点校	全県一学区化後特徴的な動きがある学校	
5 異性への適応が苦手な生徒への対応状況					
(1) 異性への適応が苦手なことが原因で学校生活に支障（欠席，体調不良等）をきたしている生徒はいるか →（いる場合）どのような配慮・対応をしているか	○	○	○	○	問13, 問14
6 中学校への情報発信の状況					
(1) 平成24年度に開催したオープンキャンパスの開催日数及び参加者数の記入	○	○	○	○	問15
(2) オープンキャンパスに参加した中学生の満足度を把握しているか →（把握している場合）評価・満足度の状況はどのようなものか	○	○	○	○	問16, 問17
(3) オープンキャンパスに参加した中学生の満足度を踏まえて，改善したことはあるか。改善したことがある場合は，どのように改善したか	○	○	○	○	問18
(4) 中学生が学校選択する際に参考になる学校の特色等の情報について，中学校等に対してどのような手段・内容で情報発信を行っているか（ホームページ，オープンキャンパス及び学校公開は除く）	○	○	○	○	問19
(5) 男女共学化に対応して，中学校等に対する情報発信の手段・内容・頻度等を変更したか →（変更した場合）どのように変更したか	○				問20, 問21
(6) 全県一学区化に対応して，中学校等に対する情報発信の手段・内容・頻度等を変更したか →（変更した場合）どのように変更したか	○	○	○	○	問22, 問23
7 その他					
(1) 近年，以前と比べて入学又は受験する生徒層（出身地域，学力等）に変化はあったか →（変化があった場合）変化の内容及び要因	○	○	○	○	問24, 問25 問26
(2) その他，「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する御意見	○	○	○	○	問27
該当項目数	19	17	17	17	

中学校

「男女共学化」及び「全県一学区化」に関するアンケート調査（中学校） 調査項目一覧

調査項目	質問紙No.
1 生徒・保護者の進路希望動向	
(1) 近年、以前と比べて生徒・保護者の進路希望動向に変化はあるか(選択回答) →(変化はある場合)どのような変化があるか(自由回答) →(変化はある場合)どのようなことが要因か(選択回答及び自由回答)	問1, 問2, 問3
(2) 男女共学化後、女子高からの共学化校において男子生徒の数が伸び悩んでいる学校もあるが、その要因としてどのようなことがあると思うか。 (生徒・保護者の進路動向から考えられるものがある場合)(自由回答)	問4
2 進路指導の状況	
(1) 県立高校の男女共学化及び全県一学区化後、進路指導の内容に変化はあるか(選択回答) →(変化はある場合)どのような変化があるか(自由回答)	問5, 問6
(2) その他、男女共学化及び全県一学区化により、中学校において変化したことはあるか(自由回答)	問7
3 高校の特色づくりの状況	
(1) 宮城県では魅力ある高校づくり、特色ある高校づくりを推進しているが、高校の特色づくりは進んでいると思うか(選択回答) →(進んでいると思う場合)どのような点で進んだか(選択回答)	問8, 問9
4 生徒の学校選択のための情報提供の状況	
(1) 県教育委員会では、「公立高校ガイドブック」のホームページ上での公開や地区別公立高校合同説明会を開催するなどして、中学校に高校の情報提供を行っているが、進路指導をするにあたって十分な情報が提供されていると思うか(4段階評価及び「わからない」) →(否定的評価の場合)どのような情報が不足しているか(選択回答及び自由回答)	問10, 問11
(2) オープンキャンパスでは生徒が進学希望校を選択するうえで必要となる情報が提供されていると思うか(4段階評価及び「わからない」) →(否定的評価の場合)どのような情報が不足しているか(選択回答及び自由回答)	問12, 問13
(3) 県立高校では中学校を訪問するなどして、高校の情報提供を行っているが、進路指導をするにあたって十分な情報が提供されていると思うか(4段階評価及び「わからない」) →(否定的評価の場合)どのような情報が不足しているか(選択回答及び自由回答)	問14, 問15

調査項目	質問紙No.
5 その他	
(1)「男女共学化」に関して、御意見等あるか(選択回答) →(ある場合)その内容(自由回答)	問16
(2)「全県一学区化」に関して、御意見等あるか(選択回答) →(ある場合)その内容(自由回答)	問17

「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する検証に係る ヒアリング調査事前アンケート

県立高等学校将来構想審議会が高校教育改革の成果等に関する検証の一環として実施している「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する検証において、高校の現状を把握するために高校のヒアリング調査を実施することとしておりますが、このアンケートはヒアリング調査を効率的に実施するための基礎資料とするために実施するものです。ヒアリング調査時には、本アンケートへの回答を参照しながら質問させていただくことを想定しています。

御回答いただきました内容は、本検証のみに使用し、第三者への譲渡や本来の用途以外に使用することはありません。また、アンケートの取りまとめ結果につきましては、基本的に学校が特定できないような形で公表する予定です。(学校名を特定して公表する場合は、事前に学校の了解をとります。)

今後の高校教育改革の推進に繋げるため、ヒアリング調査及び同事前アンケートへの御協力をお願いいたします。

学校名 _____

校長名 _____

T E L _____

E-mail _____

以下のアンケート項目について、該当するものに「○」をつけてください。

■ 教育方針, 教育課程について

問1 男女共学化又は全県一学区化に対応して、教育方針を変更しましたか。

※ここでいう「教育方針」とは公立高校ガイドブックに掲載している、「2(3)教育方針」の内容を指します。

1. 変更した
2. 変更しない

問2 【問1で「1. 変更した」と回答した場合】変更した内容及び理由を御記入ください。

(1)内容

[_____]

(2)理由

[]

問3 男女共学化又は全県一学区化に対応して、教育課程を変更しましたか。

1. 変更した
2. 変更しない

問4 【問3で「1. 変更した」と回答した場合】変更した内容及び理由を御記入ください。

(1)内容

[]

(2)理由

[]

■ 学校の特色づくりの状況

問5 学校の特色づくりに向けてどのような取組を実施していますか。以下の項目ごとに、取り組んでいるものがあれば御記入ください。取組が多い場合は、特に力を入れて取り組んでいるものを御記入ください。

(1)教科指導

[]

(2)総合的な学習の時間

[]

(3)特別活動(ホームルーム活動, 生徒会活動, 学校行事)

[]

(4)部活動

[]

(5)部活動以外の課外活動・その他

[]

※男女共学化校対象

問6 男女共学化に対応して, 学校の特色づくりの取組を変更しましたか。変更した場合は以下の項目ごとにどのように変更したか御記入ください。

(1)教科指導

[]

(2)総合的な学習の時間

[]

(3)特別活動(ホームルーム活動, 生徒会活動, 学校行事)

[]

(4)部活動

[]

(5)部活動以外の課外活動・その他

[]

問7 全県一学区化に対応して、学校の特色づくりの取組を変更しましたか。変更した場合は以下の項目ごとにどのように変更したか御記入ください。

(1)教科指導

[]

(2)総合的な学習の時間

[]

(3)特別活動(ホームルーム活動, 生徒会活動, 学校行事)

[]

(4)部活動

[]

(5)部活動以外の課外活動・その他

[]

問8 その他、地域と連携した取組について、どのような取組を実施していますか。主なものを3つまで記入してください。

ただし、問5～問7において、特色ある学校づくりの中に地域と連携した取組を御記入いただいている場合は、それ以外のものがあれば、御記入ください。

[]

■ 異性への適応が苦手な生徒への対応状況

問13 異性への適応が苦手なことが原因で、学校生活に支障(欠席, 体調不良等)をきたしている生徒はいますか。

1. いる
2. いない
3. わからない

問14 【問13で「1. いる」と回答した場合】どのような配慮・対応をしていますか。

()

■ 中学校への情報発信の状況

問15 平成24年度に開催したオープンキャンパスの開催日数及び参加者数について御記入ください。

◇開催日数 延べ()日間

◇参加者数 延べ()名

問16 オープンキャンパスに参加した中学生の評価・満足度を把握していますか。

1. 把握している
2. 把握していない

問17 【問16で「1. 把握している」と回答した場合】中学生の評価・満足度の状況は、どのような状況ですか。

1. 8割以上の生徒が肯定的に評価(「参考になった」, 「役に立った」等)
2. 6~7割の生徒が肯定的に評価
3. 肯定的な評価と否定的な評価がほぼ同数
4. 6割以上の生徒が否定的に評価(「期待していたのと違った」, 「聞きたい情報が聞けなかった」等)

問18 オープンキャンパスに参加した中学生からの評価を踏まえて、改善したことはありますか。
改善したことがある場合は、どのように改善をしたか御記入ください。

()

問19 中学生が学校選択する際に参考となる学校の特色等の情報について、中学校等に対して
どのような手段・内容の情報発信を行っていますか。(複数回答可)
ただし、ホームページ、オープンキャンパス及び学校公開は除きます。

(1) 手段

1. 教員が中学校を訪問
2. 学校だよりなどの紙媒体の郵送や電子メール・FAXによる配信
3. その他 ()

(2) 内容

1. 入試に関する情報
2. 教育課程・授業内容
3. 部活動の内容
4. 特別活動（ホームルーム活動，生徒会活動，学校行事等）の内容
5. 高校卒業後の進路の状況
6. 中学卒業生の様子
7. その他 ()

※男女共学化校対象

問20 男女共学化に対応して、中学校等に対する情報発信の手段、内容、頻度等を変更しましたか。

1. 変更した
2. 変更しなかった

問21 【問20で「1. 変更した」と回答した場合】どのように変更しましたか

()

問22 全県一学区化に対応して、中学校等に対する情報発信の手段、内容、頻度等を変更しましたか。

1. 変更した
2. 変更しなかった

問23 【問22で「1. 変更した」と回答した場合】どのように変更しましたか

()

■ その他

問24 近年、以前と比べて入学又は受験する生徒層(出身地域、学力等)に変化はあったと思いますか。

1. 変化はあった
2. 変化はなかった

問25 【問24で「1. 変化はあった」と回答した場合】どのような変化がありましたか。

()

問26 【問24で「1. 変化はあった」と回答した場合】主にどのようなことが要因で変化したと思いますか(複数回答可)

1. 男女共学化
2. 全県一学区化
3. 高校授業料無償化
4. 東日本大震災
5. その他 ()

問27 その他、県立高校の「男女共学化」及び「全県一学区化」に関して、御意見等があれば御記入ください。

[]

～ 御協力ありがとうございました ～

「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する検証に係るアンケート

このアンケート調査は、県立高等学校将来構想審議会が高校教育改革の成果等に関する検証の一環として実施している「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する検証において、「男女共学化及び全県一学区化等により生徒の進路動向がどのように変わったか」、「高校の特色づくりは進んでいるか」、「生徒の学校選択のために十分な情報が提供されたか」、といった視点から、現状を把握するために実施するものです。

御回答いただきました内容は、本検証のみに使用し、第三者への譲渡や本来の用途以外に使用することはありません。アンケートを取りまとめた報告書につきましても、基本的に学校が特定できないようにした上で公表する予定です。

今後の高校教育の改革の推進に繋げるため、アンケートへの御協力をお願いいたします。

学校名 _____

校長名 _____

T E L _____

E-mail _____

以下のアンケート項目について、該当するものに「○」をつけてください。

■ 生徒・保護者の進路希望動向

問1 近年、以前と比べて生徒・保護者の進路希望動向に変化はありますか。

1. 変化はある
2. 変化はない

問2 【問1で「1. 変化はある」と回答した場合】生徒・保護者の進路希望に、どのような変化がありますか。

[

問3 【問1で「1. 変化はある」と回答した場合】主にどのようなことが要因で生徒・保護者の進路希望は変化したと思いますか。(複数回答可)

1. 男女共学化
2. 全県一学区化
3. 高校授業料無償化
4. 東日本大震災
5. その他 ()

問4 男女共学化後、女子高からの共学化校においては、男子生徒の数が伸び悩んでいる学校もありますが、その要因としてどのようなことがあると思いますか。生徒・保護者の進路希望動向から考えられることがあれば、御記入ください。

()

■ 進路指導等の状況

問5 男女共学化及び全県一学区化により、進路指導の内容に変化はありますか。

1. 変化はある
2. 変化はない

問6 【問5で「1. 変化はある」と回答された場合】どのような変化がありますか。

()

問7 その他、男女共学化及び全県一学区化により、中学校において変化したことはありますか。ある場合は、その内容を御記入ください。

()

■ 高校の特色づくりの状況

問8 宮城県では魅力ある高校づくり, 特色ある高校づくりを推進していますが, 高校の特色づくりは進んでいると思いますか。

1. 進んでいる
2. 進んでいない
3. わからない

問9 【問8で「1. 進んでいる」と回答した場合】どのような点で進んだと感じていますか。(複数回答可)

1. 教科指導
2. 総合的な学習の時間
3. 特別活動 (ホームルーム活動, 生徒会活動, 学校行事)
4. 部活動
5. 部活動以外の課外活動
6. その他 ()

■ 生徒の学校選択のための情報提供の状況

問10 県教育委員会では, 「公立高校ガイドブック」のホームページ上での公開や地区別公立高校合同説明会を開催するなどして, 中学校に高校の情報提供を行っていますが, 進路指導をするにあたって十分な情報が提供されていると思いますか。

1. 提供されている
2. どちらかといえば提供されている
3. どちらかといえば提供されていない
4. 提供されていない
5. わからない

問11 【問10で「3. どちらかといえば提供されていない, 4. 提供されていない」と回答した場合】どのような情報が不足していると感じますか。(複数回答可)

1. 入試に関する情報
2. 教育課程・授業内容
3. 特別活動 (ホームルーム活動, 生徒会活動, 学校行事等) の内容
4. 部活動の内容
5. 高校卒業後の進路の状況
6. その他 ()

問12 県立高校で実施されているオープンキャンパスでは、生徒が進学希望校を選択するうえで必要となる情報が提供されていると思いますか。

1. 提供されている
2. どちらかといえば提供されている
3. どちらかといえば提供されていない
4. 提供されていない
5. わからない

**問13 【問12で「3. どちらかといえば提供されていない, 4. 提供されていない」と回答した場合】
どのような情報が不足していると感じますか。(複数回答可)**

1. 入試に関する情報
2. 教育課程・授業内容
3. 特別活動（ホームルーム活動, 生徒会活動, 学校行事等）の内容
4. 部活動の内容
5. 高校卒業後の進路の状況
6. その他 ()

問14 県立高校では、中学校を訪問するなどして、高校の情報提供を行っていますが、進路指導をするにあたって十分な情報が提供されていると思いますか。

1. 提供されている
2. どちらかといえば提供されている
3. どちらかといえば提供されていない
4. 提供されていない
5. わからない

**問15 【問14で「3. どちらかといえば提供されていない, 4. 提供されていない」と回答した場合】
どのような情報が不足していると感じますか。(複数回答可)**

1. 入試に関する情報
2. 教育課程・授業内容
3. 特別活動（ホームルーム活動, 生徒会活動, 学校行事等）の内容
4. 部活動の内容
5. 高校卒業後の進路の状況
6. その他 ()

■ その他

問16 県立高校の「男女共学化」に関して、御意見等ありますか。

1. ある

(内 容)

[]

2. ない

問17 県立高校の「全県一学区化」に関して、御意見等ありますか。

1. ある

(内 容)

[]

2. ない

～ 御協力ありがとうございました ～